

15 鈴鹿川たんけんクラブ 竹製三段花壇を製作して市民センターへ

鈴鹿川たんけんクラブは、楠交流会館前に設置した竹垣および竹製花差しに気を良くして、楠地区市民センターにも竹製花器を設置して、来館が楽しく元気になればうれしいとの思いで、製作に着手しました。市民センター前は、たくさんの花に囲まれています。玄関前が少しさびしく思い、今回の発案となりました。

前回同様、高岡山下の河川敷の竹を切り取り、材料とさせていただきます。クラブ員が集まり、ワイワイがやがやとにぎやかに、汗をかきながら製作しました。見てやってください・・・



高岡山下の河川敷から切り出した竹を加工するために固定する二人



竹筒に花を活けるための穴を設けるため、型によるケガキを行い、続いて鋸による加工開始



花を活けるための幅に鋸を入れたら、続いて鑿を使って切込みを入れ、切り取り部を剥がす。これがなかなか職人技が必要なのだが、上手！



こちらは竹製花器を置く台の製作。45度の面に竹を置くために45度鋸引き加工が必要。失敗しないように慎重に加工中・・・完成した部品の組み立ては簡単。完成品は右の写真のとおり。



花置台に竹製花器3本を載せて、竹製三段花壇の完成。  
楠地区市民センター玄関前に設置する様子は、次回報告とします。